

LIXIL

EXTERIOR × BIM

設計者ファーストをコンセプトに「困りごと」を解決します

R AUTODESK
REVIT

対応Ver.
Revit2019,2020

GRAPHISOFT
ARCHICAD

対応Ver.
ARCHICAD22,23

APIを使った
自動設計ツール
で解決します！

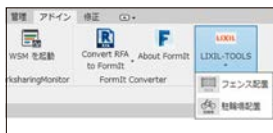
※API:Application Programming Interface

- ・フェンスの割り付けが簡単！
- ・駐輪場は条件指定でらくらく配置！
- ・割付図を自動生成！
- ・2D標準図で詳細確認！

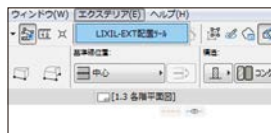
LIXILが開発したオリジナル自動設計ツールなら外構設計も簡単に描けます

自動設計ツールをインストール

Revit
メニューバー

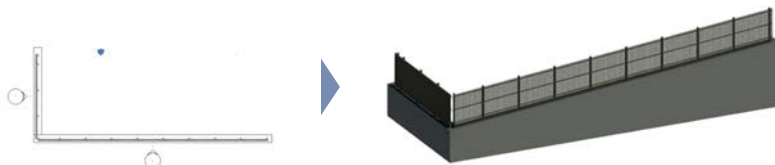


ARCHICAD
メニューバー



自動設計ツール(API)をBIMソフトにインストールすることでご利用いただけます。

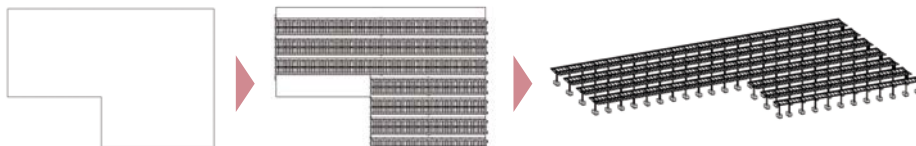
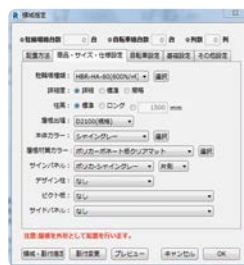
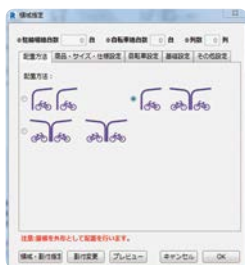
フェンス



- 簡単操作**
- 01 EXT配置ツールからフェンスを選択します。
 - 02 フェンスを設置したい箇所の地盤面の変化点をクリックします。
 - 03 地盤面の高低差を自動で認識し、傾斜に対応します。

※Revitでは「地盤面」の他、「床・スロープ・壁・屋根・天井」も認識します

駐輪場



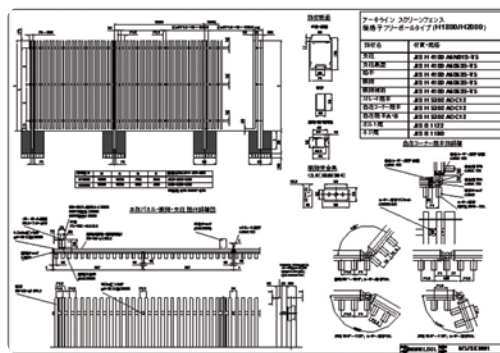
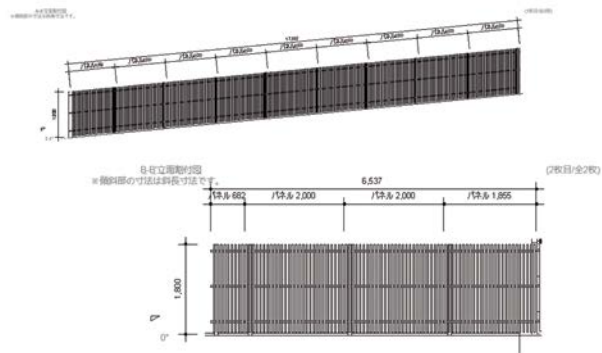
- 簡単操作**
- 01 EXT配置ツールから駐輪場を選択します。
 - 02 「領域指定」から駐輪場を設置します。「自転車台数と列」の指定からの入力も可能です。

領域指定入力

設置したい領域を描写します。
屋根の設置向きを選択し、列の割付方向を指定します。
設置方法や商品を変更するとプレビュー画面に反映されます。
設置後に屋根の長さをストレッチで変更できます。

台数/列数入力

指定の場所に駐輪場を配置します。
変更したい列を選択し、屋根幅などを変更できます。



付加機能

自動割り付け後、「割付図」のボタンを押すと割付図面が自動生成されます。自動割り付け後、「標準図」のボタンを押すと設置された商品の「標準図」が表示され、商品の納まり詳細をすぐに確認できます。フェンスは列の立面ごとに、駐輪場は1列ごとに表示されます。



LIXILと
BIM Café
しませんか？

Scan to discover!



Revit



ARCHICAD

左記二次元コードから操作の方法をご覧ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで
<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトからご確認ください。
●本カタログ掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。

詳しくはこちら

<https://www.biz-lixil.com/service/cad/bim/>

LIXIL BIM

2020.9.20 発行